

情 報 公 開 文 書

研究の名称	肝癌薬物療法のリアルワールドデータを活用したオールジャパン研究
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	田尻 和人 (第三内科・准教授)
研究の概要	<p>【研究対象者】 2015年4月1日～2025年12月31日の間に、肝がんに対する薬物療法を受けた方</p> <p>【研究の目的・意義】 本研究では、日本における肝がん薬物療法の実際の使用状況のデータを集積します。大規模データの解析により、最適な治療順を評価することを目的とします。また、治療コストに関するデータも収集し、医療経済的な側面からも各治療を評価することを目的とします</p> <p>【研究の方法】 この研究は、国立国際医療研究センター倫理委員会の承認を受けて実施するものです。これまでの診療でカルテに記録されている血液検査や尿検査結果、画像検査、病理検査などのデータを収集して行う研究です。特に患者さんに新たにご負担いただくことはありません。NCD参加施設である当科において2015年4月1日以降、肝がんに対する薬物療法を受けた場合、その都度、臨床情報を収集します</p> <p>【研究期間】 承認日～2025年12月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 Hepatology Researchへの投稿および日本肝癌研究会などでの発表</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法 (他機関への提供の有無)	初発時の臨床データおよび予後情報、薬物療法のそれぞれの治療ラインにおける治療開始時の臨床データおよび治療効果、旧薬、減量、中止の状況に関する情報、および薬物関連医療費の情報収集のため、DPCデータを株式会社健康保険医療情報総合研究所を通して、匿名化したデータをPRISM(Planning, Review and Research Institute for Social insurance and Medical program, 株式会社健康保険医療情報総合研究所)に送付し、臨床情報と併せNCD(national clinical database)データベースに保存する
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	研究代表：国立研究開発法人国立国際医療研究センター 理事長 國土典宏 研究分担：東京大学 消化器内科・特任講師 建石良介 慶応義塾大学 経営管理研究科/健康マネジメント研究科・准教授 後藤励
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 理事長 國土典宏
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7301 FAX 076-434-5027 E-mail tajikazu@med.u-toyama.ac.jp 担当者所属・氏名 第三内科・田尻和人